

# 言語発達遅滞分科会

## 磐田市立磐田中部小学校幼児ことばの教室

### 大庭真世先生、田村牧子先生

・自分がやっていたことの、もう一工夫をすれば、大庭先生・田村先生のやっていた実践のように、楽しさに溢れた教材になるのだということを実感しました。

遊ぶことから学ぶことはとても多いと思います。

子どもは、楽しんでいる間に力がついているのがとても魅力的だと思います。

まねしてみようと思います。

・今使っている教材と似ているものがいくつかありました。「楽しく取り組める」ようによく工夫しているな、と様々な教材を見て感じました。とても参考になりました。

・遊ぶことが大切だと思いましたので、これからも、遊びの中で楽しみながら指導をしていきたいです。

・たくさんの教材を紹介していただき、有り難かったです。

教材をたくさん紹介してくださり、参考になりました。

どのようなお子さんを対象にどのような目的でどの教材を使うのかが明確になっているとさらに分かりやすかったと思います。

・「遊びの達人になりたい」の言葉通り、本当に遊びの引き出しが豊富でした。小学校でも、子供が楽しみながら力をつけることのできる遊びを準備したいと思いました。

同じ教材でも子どもの実態に合わせて工夫して使っている。それが柔軟にできるのは、子どもをよく見て指導しながらアセスメントしているからだと思った。実演ビデオも参考になりわかりやすかったです。

・言葉の力を広げるために1つの教具を幾つかに工夫して活用したり、体験的な活動を取り入れたりして、言葉を楽しんでいく実践であったと思います。この体験は、生活の中での搬化につながっていくのだろうと思いました。

・小さい頃から、「できることを増やし、自信をもつ」ための支援をしていくことはとても大切ですね。それができる通級指導教室は、子どもや保護者のよりどころになっていると思います。語彙を増やし、音韻意識をつける事を通して、自信をつける。素晴らしい実践です。中学生にも、当てはまることです。

洗濯ばさみを使った蝶は、1，2年生にも使えそうで、やってみたいと思いました。

ありがとうございました。

・実際のものや遊び方を動画を交えてご紹介いただいたので、とても分かりやすかったです。粗大運動をたくさん取り入れているところも魅力的だと思いました。遊びの中に、育てたい力が明確に意識されていて、自分たちの指導にもどの場面で活用したらいいのかが分かりやすかったです。実際の指導の中で、子供たちがどのように反応したかを見たくなりました。たくさんの教材だったので全ての説明は入りきらなかったことと思います。やはり本物を拝見したいです。

- ・一つの教材から、使い方の発想でさまざまなバリエーションを生むマジックが素晴らしいと思いました。
- ・手作り教材は魅力的で、目の前の子供にフィットし大きな効果を上げる力を持っていると思います。今回の発表を拝見し、教材の魅力を再確認しました。ただ、自分の迷いの一つとして、製作者は使いやすいものの後継者にとって扱いやすいものになっているかという思いがあります。今回のように使い方を動画として紹介してもらえると分かり易いなあ、使ってみたいなあと感じることが分かりました。
- ・最初に「遊んでばかり」と勘違いされたことが、原動力になっているとのことでした。このようなすばらしい実践を積まれたことで、周囲の理解に変化が表れたか？あるいは何か説明されたか？という「その後」も知りたいなあと思いました。
- ・幼稚園教育要領や、中川先生のお話を取り上げ、幼児の「遊び」の大切さに基づいて考えていたところに大変共感できました。
- ・使っている教材が、シンプルでわかりやすく、身近にある物を使っていて、とても参考になりました。すぐに取り入れようと思いました。
- ・語彙の拡張については、たのしい指導のアイデアをたくさん紹介していただき、また1つの方法でも少し変えることでより学んでいけるものばかりでとても勉強になりました。目的にあったたくさんの楽しい指導、自分もたくさん得ていきたいと思いました。
- ・その教材を使う目標は何かということがはっきりしているのが素晴らしいと思います。「遊んでいるように見える」かもしれませんが、ねらいをしっかりと説明すればよいのだと思います。幼児にとっての遊びの価値を、担当者がしっかりわかって取り組んでいるのがいいですね。
- ・先生お二人でやっても楽しそうなので、きっと幼児さん達と大盛り上がりだろうなと、楽しく拝見できました。
- ・発表をありがとうございました。  
子供が楽しく取り組むことができるような教材をたくさん教えてください、とても参考になりました。比較概念について言葉だけだと子どももイメージしにくいですが、具体物を使うとよくわかり、このようなことが丁寧にできるのも通級教室の良さかなと思いました。
- ・本校の教室でも左右がよくわからない子どもがいるので、右左すごろくなどをやってみたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。
- ・中川先生のことばのビルの通り、心身の成長を促しながら、指導を工夫されているところが素晴らしいと思いました。手作り教材の温かさを感じながら、拝見、拝聴いたしました。  
素晴らしい教具がたくさんで、こういうものがあったら子供も興味を持って意欲的に取り組めるだろうなと思いました。わたしっていいね〜の言葉もとても素敵です。

- ・大庭先生、田村先生ありがとうございました。
- 楽しそうなたくさんの教材、製作にも時間がかかったことでしょう。
- これだけたくさんの手作り教材があると、臨機応変に指導内容を変える事も可能だと思いました。
- 今日の指導内容を考えていても、来室した時のこどもの様子で変更しなければならない時もあります。そんな時に、豊富な引き出しがあると安心ですね。
- 特に、洗濯バサミのチョウチョは、早速作ってみたいと思います。
- ありがとうございました。
- ・手作りの教材開発のアイデアがすばらしいと思いました。
  - ・遊びが大切ということから、様々な教材を工夫して使ったり、作ったりされていて、参考になりました。アイデア豊富で素晴らしく、取り組む子供は楽しみながらことばを増やしていくことができているなと思いました。
  - ・すぐに指導に生かせる教材をたくさん紹介していただき参考になりました。遊びを通して楽しく言葉を増やすということが大切だと改めて感じることができました。早速、真似をして教材を作ってみたいと思います。ありがとうございました。
  - ・シンプルな教材で私たちにも真似できそうでよかった。
  - ・実際の指導の様子が見たかった。
  - ・「わたしっていいね。あなたもいいね。いつも笑顔で」というところがよかった。
  - ・教材が豊富。教材研究に熱心なのが素晴らしい。身近にある物を工夫して使っていると感じた。
  - ・身体を動かしたり遊んだりする中で全体的な成長を促しているのが分かった。
  - ・実際の活動を動画で見たかった。
  - ・全体発達の中から言葉を育てる方法の実践例をたくさん聞くことができ、参考になりました。また、様々な指導教材づくりを、先生方ご自身が楽しく取り組んでいらっしゃる様子がうかがえ、あたたかいことばの教室の雰囲気が伝わってきました。
  - ・遊びを使って目的を損なわず指導が行われていた。体全体を使うものも多く、幼児の発達段階に合わせてさまざまな趣向がこらされているのだと感じた。言葉がけも含めて、段階をふんで進んでいけるように計画し教師側が仕掛けていることが素晴らしい。
  - ・「遊びの達人になりたい・遊びの引き出しを沢山もちたい」という担当者の気持ちが、沢山の教材に表れて紹介されていた。指導内容のポイントに分けて、資料のページ内にシンプルに記載してあるので、とても見やすくわかりやすかった。ぜひ真似したい。
  - ・音韻意識をもたせるために、「手を叩きながら言う」「○を指しながら言う」「音節パズル」「すごろくで、音の数だけ進む」など、すぐに取り入れられることがたくさんあったので、自分の教室でも実践していきたいと思います。

・教材をその子なりの実態をもとに作成し実践されていました。その子なりの好きな音楽を使ったり、目標カードをもたせたりすることは、子供のやる気を引き出して、効果を上げることができ、とても有益なことだと感じました。活動のねらいは同じでも、遊び方を変えることで子供の目先を変え、練習量も増やすこともでき参考になりました。ありがとうございました。

・言葉の遅れで通級されるお子さんの中には、集中力も短く、長い時間椅子に座ってられないお子さんもたくさんいます。体を動かして遊びながら、楽しんで言葉を増やしていける教材がたくさん紹介されており、とても参考になりました。同じ絵カードを使っても見せ方や聞き方で様々なバリエーションがあったり、同じ目的でもいろいろな角度からアプローチしたりすることで、子どもも飽きずに課題に取り組めるのではと感じました。ありがとうございました。

・先生方の多彩な引き出しの中から、指導に役立つ教材の数々を見させていただき、ありがとうございました。

・1つの教材や指導内容でも、少し工夫することでいろいろな活動が考えられることが分かりました。教材や使い方を具体的に紹介していただき分かりやすかったです。学んだ単語をつなげて文にしていく指導の方法や教材についても教えていただきたいと思いました。ありがとうございました。

・手作り教材の紙質一つにも意味があることを知りました。遊びの達人になれるように、たくさん遊んでいこうと思いました。ありがとうございました。

・言語の中のいろいろな領域を意識して、工夫した楽しいアプローチがあり、発達全体の支援の役目を教室がはたしているのだと思いました。

・言語発達遅滞の子どもたちも、遊びを通して言語を習得していくことを改めて感じました。そのための、教材をたくさん見せていただきありがとうございました。

・言語発達遅滞の子の語彙を増やすためには、言葉の理解と教室が土台になっているということを再確認しました。たくさん教材提供していただき、とても勉強になりました。ありがとうございました。

・大変、勉強になりました。何を学ばせたいかが考えられた遊びは、とても有効的なのだということを改めて感じました。ありがとうございました。

・手作り教材がとても素敵でした。ぜひ実物を見せてもらってできるものならまねして作ってみたいです。第3回定例研のときにでも持ってきていただいて展示してもらうことはできないでしょうか？

音節パズルについてももう少し詳しく知りたかったです。

ICT 支援員さんに作ってもらったものを教えてほしいです。もしコピーできるものならぜひ皆さんに配ってほしいです。それか、どういう他の見方をすれば同じものを作ってもらえるのか教えてほしいです。

・動画はとてもよかったです。わかりやすかったです。

遊んでいるだけといわれたなんてひどいと思いました。楽しく遊ぶことでその中から構音や言葉の発達に必要な力が伸びるのに。一緒に楽しく遊ぶことこそが実は難しいことではないかと感じています。

・伸ばしたい力一つ一つにとってもわかりやすい教材でご指導されていて、とても勉強になりました。「人の手を描く」の受け取り方についても、なんとなく「腕」と想像がつくけれど、「手」は「手」であって「腕」は「腕」とその子にとってのわかりやすさに合わせるということの必要性をとっても感じました。今回たくさん教えていただいた遊びを私も真似させていただき、私も遊びの達人を目指していきたいなと思いました。ありがとうございました。

・「遊びは学び」共感できる言葉です。活動の中に、「見ること・聞くこと・体を動かすこと」が含まれ、子どもたちが興味を持ち、集中して活動することができている様子が目に浮かびました。自分の担当する子ども達にもすぐ使ってみたい教材がたくさんありました。幼児の言葉の指導にどのような心構えで臨んでいくか、確かな思いを持つことができたように思います。ありがとうございました。

・小学校も語彙を増やすことに課題を感じています。今回の紹介では、遊びや生活の中で使われている言葉を 幼児が興味を持ちやすい教材を用いて遊びを経験する中で獲得していけるのでいいなと思いました。

また、「おなか ごしごし。」「せなか ごしごし。」「おゆを ザー。」などオノマトペを使っていることも幼児が親しみやすいしわかりやすいと思いました。

質問ですが、最初に紹介された「太田のステージ基本語彙表」と、その使い方について教えていただけたら幸いです。浜松市は「田中教育研究所編：言語発達診断検査」を使って表出語彙の力を把握していますが、絵が古かったり、現代の生活の中ではあまり使わない言葉が含まれていたりして個人的には、現代の子供の生活に合わなくなっているのではないかと思い、ほかの検査方法を探しているところです。よろしくお願いします

・目的に応じた教材が参考になりました。幼児からの楽しい関わりが、将来にも繋がっていることを感じています。

・自分も他人も認める姿勢を大切にしている様子に共感しました。遊びの引き出しをたくさん紹介していただきどれも大変参考になりました。手作りの教材はより子どもの興味を引き出し、その子の課題に沿って使い方も工夫できるものが多く作ってみたいくなりました。ありがとうございました。

・その子の特性、実態を正しく把握し指導方法を具体的に考えていくことの大切さを感じた。また、その特性に合わせて本人が楽しみながら、意欲的に取り組めるような素敵な教材を考えていることが素晴らしいと思った。私も考えたい。

・いろいろ工夫した教材をたくさん紹介して下さり、自分の指導にも参考にさせていただきたいと思いました。

・身近なものを使って教材を工夫されていると感心しました。参考にさせていただきます。

幼言の担当者が大切にしているキーワード「心から笑える」「人との関わり」「会話」等が楽しいと思えるように進めていく事を目標にしている事は、方向性が定まっていてよい事だと思いました。(指導にぶれが少ない)

語彙を増やすための遊びの種類、方法等が沢山あり、今後参考にしていきたいと思います。

あそびの大切さ、その環境を整えるのは大人の役目だとより痛感しました。ありがとうございました。

・「先生が遊びの達人になる」というところに、幼児との学習での大切なことを学んだ気がしました。小学校に入学する前の子供たちに、どうしたらことばの学習ができるのか、視覚的な教材を使って児童の心をわしづかみにしながら、色、数、長さ、位置関係など基本的なことを学ばせているところに感銘を受けました。

ことばの発達のために、遊びをとってもよく工夫されて取り入れていることが分かりました。手作り教材、参考にさせていただきます。

・微細運動から粗大運動まで多岐にわたり指導している様子がよく分かりました。いろいろなところから言葉にアプローチできるので、引き出しをたくさん持つことは有効だと思います。

・子供たちが思わずやりたくなるような教材の工夫がたくさんあり、とても参考になりました。

・発表を聞いていると改めて言葉を教えるヒントはいろいろなところにあると感じました。ものの名前だけでなく、長い、短い、重いといった概念をゲームなどの中から実感しながら理解していくことが大切だと思います。

・「わたしっていいね あなたもいいね いつも笑顔で」はとてもいいと思いました。

私たちが自己肯定感を高めるために意図的にその子を褒めたり認めたりする場を指導の中に取り入れています。自分のことが好きでいられれば自信にもつながるし、相手のことも認められると思います。

教材を工夫されていてとても参考になりました。真似させていただきたいと思います。

・遊びを通して、子どもたちが楽しく学べる工夫がいくつも考えられていて、素晴らしいと思いました。また、目的別に教材を紹介していただけたので、たくさんのヒントをいただき、今後自分たちの指導に生かしていきたいと思いました。

・通級してくる子供たちの中には、構音の誤り以外にも言語発達遅滞の要素をもっている子もおり、今回の発表にあった様々な実践・教材教具を参考に、明日の指導に生かしていきたいと思いました。粗大運動から指先を用いた巧緻性の運動まで、様々な感覚器官を遊びを通じて統合していくことのできる豊富な実践を紹介していただき、ありがとうございました。

・言語発達遅滞の子のための様々な教材をご紹介いただき大変参考になりました。また、言葉だけでなく、手先を使う活動や粗大運動などを取り入れ、できることを増やしていくことが、ことばを育むことにもつながっていくと感じました。ありがとうございました。

・今後の指導の参考になる、子どもが喜ぶ教材作りのヒントを多く得られました。ありがとうございました。

・太田ステージの基本語彙表等、教室の全指導員が同じ指標を持てるものがあるのは良いと感じた。

・教材の紹介はとてもありがたい。

・太田のステージ基本語い表を利用されているということは、一人一人について太田ステージ評価をされているのだろうと思います。今回、アセスメントについての説明はくわしくありませんでしたが、その子その子の語いの表出・理解や音韻意識のレベルをしるために、きっと細かなアセスメントされているからこそ、それぞれの子に必要な課題が絞り込み、課題が絞り込んでいるからこそ、発表されたような、様々な教材の開発につながっているのだと強く感じました。

・こんなことが苦手な子にはこんな教材という目的がはっきりしていていいなと思いました。でも、やらされている感はなく、子供たちは、楽しく遊びながらできることが増えていくのだろうなと思いました。

・遊びは学びという言葉が深く心に響いた。これからも楽しく言葉に触れてお話が大好きという気持ちを大切に指導内容、環境設定を考えていきたい。

- ・個々の伸ばしたいことを把握し、ねらいをもち続けていくことが大切なのだと感じた。
- ・遊びの中に学びがたくさんあることを事例を通して改めて感じた。楽しい教材を考えて、学びにつなげていきたい。
- ・子どもの気持ちと気付きを引き出す工夫で、ねらいにつながる指導の大切さを感じた。

クラス担任をしているところに遊んでいた遊びがいくつかあり、ことばの発達につながる遊びがたくさんあったことを知りました。クラス遊びで使えそうなものは広く担任の先生方にお知らせしていきたいと思いました。

- ・語彙を増やすための教材として、頭、手、体など使い楽しく取り組めるように工夫されているため、指導教材の一つに加えさせていただきたいです。

- ・語彙の理解や表出を伸ばす活動の紹介では、様々な魅力的な教材が紹介されていました。今後の指導に取り入れていきたいと思います。

- ・課題ごとに様々な教材が紹介されていて分かりやすかったです。

- ・語彙の理解や表出を高めるための指導方法が参考になった。子どもが楽しみながら学んだり、身に着けたりする教材で素晴らしいと思った。

- ・絵と言葉をつなげる遊びが紹介されていて興味深かったです。また、大小、長短、高低など日常的に使う様子を表す言葉も視覚的に示されていて分かりやすいと思いました。子供たちの語彙を増やす手立てを分かりやすく教えていただきありがとうございます。

- ・「遊びは学び」という考えのもと、その環境を整えるためにたくさんの教材、教具を工夫し、関りをされていることが分かり、是非参考にしたいと思いました。たくさんご紹介くださりありがとうございます。

- ・子供の実態に寄り添い、子供に合わせた教材・教具を選び指導されていることが分かりました。